

iPresence株式会社

事業紹介 2024年度



iPresence株式会社 <https://ipresence.jp>

設立： 2014年5月
拠点： 兵庫県神戸市本社／大阪R&D／東京営業所
資本金：2,040万円
代表： クリストファーズ クリスフランシス
主要株主： 役員
B C C 株式会社（東証グロース：7376）

関連会社：

iPresence Ltd.（英国） <https://ipresence.global>
ArchiTwin株式会社 <https://archi-twin.com/>

事業内容：

テレプレゼンスアバターロボットの輸入と販売・サービス開発と提供・ソフトウェア開発・ロボット開発、事業開発コンサルティング、FAロボットプログラミング、3Dデジタルツインサービスの販売・開発、オンラインカンファレンスサービスの販売・開催支援

代表取締役社長 CEO

クリストファーズ クリスフランシス

Chris Francis Christophers

1980年生まれ (兵庫県神戸市)。14歳に家族で渡英。

19歳にはインド南部で障害者の子ども支援のボランティアとして3ヶ月間過ごす。シェフィールド大学(英)建築学部を卒業し建築設計事務所で設計士兼デザイナーとして勤務。2級建築士。

その後、米大手IT企業の関西支部立ち上げ、全国営業統括などを経てテレプレゼンスアバターロボットに乗り移っての斬新なテレポートコミュニケーションサービスに特化したiPresenceを2014年設立。アバター開発提案の世界大会、ANA Avatar XPrizeセミファイナリスト。

2019年にはデジタルツインを活用した遠隔建築現場管理プラットフォームを開発し、ArchiTwin株式会社に出資、設立し、現在代表を兼任。

現在、メタバースやXRなどを含めた最先端技術を活用した新たなコミュニケーションスタイルを広める為に邁進中。



取締役 技術統括CTO

太田 崇博

Takahiro Ota

専門分野：情報工学 大阪府立大学工学修士

- 1998年 4月 日本電信電話株式会社入社 サイバーソリューション
研究所勤務 産業用ロボット、製造業向け情報連携ASP基盤開発
- 2003年 4月 西日本電信電話株式会社 技術部研究開発センタ勤務
製造業向け情報連携ASP基盤のサービス化開発
- 2006年 Internet接続向け大規模クライアントサーバシステム開発
- 2010年 仮想サーバにおけるリソース配分制御の研究開発
- 2012年 VPSのクラウドサービス化開発に従事
- 2016年 西日本電信電話株式会社退職
- 2016年 iPresence社に技術統括役員（CTO）として入社
FAロボット向け鏡板加工プログラム開発
リモートテレプレゼンス向けサーバ・iOS・
Webクライアント・組み込み開発
自動運転ロボット開発
FAロボット向け遠隔操作システム WELDEMOTO開発



Purpose

世界のコミュニケーションを
テクノロジーで進化させる

Concept

空間コミュニケーションデザイン
を通じたInnovation

Vision

Teleportation as a Service
の普及とTaaSCore技術の追求

テレコミュニケーションツールの進化



電話



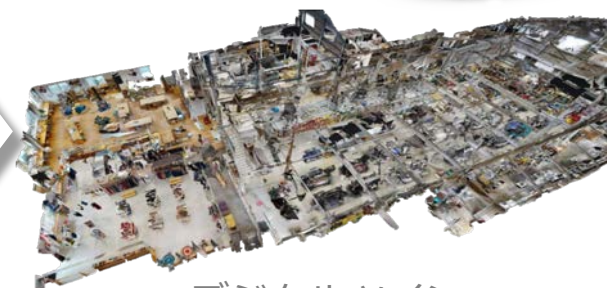
ビデオ会議



ウェブ(グループウェア)



ロボット



デジタルツイン

遠隔コミュニケーション方法はイノベーションとともに発展してきました

遠隔地とのコミュニケーションは手紙やモールス信号などから始まり、
音声を共有できる「電話」が発明され、続いて「双方向映像」「資料や画面共有」「グループウェア」などの
イノベーションとともにどんどん広がり、今、ロボットなどを使って遠隔地に
「存在」できるソリューションが普及し始めています。

iPresenceは様々な最新技術を活用して「体験のリアルタイム共有」を実現します。

テレプレゼンスアバターロボット

Telepresence Avatar Robot

ビデオチャット × リモートコントロール × ロボットボディ

iPresence
Teleportation as a Service

見えます



Ohmni

自由に移動できます



temi(テミ)

話せます



Double3(ダブル)

聞き取れます



Telepii



kubi



OriHime

「疑似対面」 「お互いが、目の前にいる感覚」

インターネット回線を通じて容易に遠隔操作と
カメラ映像・会話音声のやりとりが可能な
離れた場所から動かせる分身テレビ電話ロボット

3Dデジタルツイン

3D Digital Twin

フィジカル空間/情報 × オンライン管理 × ビジュアライゼーション

「リアル空間」 ⇔ 「デジタル空間」



実在する空間や設備に関する情報を
視覚的な3Dデジタルデータとして保存、見える化。
実空間で行う以上の情報共有や、リモートコラボレーションを実現します。

Matterport/ArchiTwin/AvatarTwin

Teleportation as a Service

テレポート：一瞬で異なる場所や人と関わること（瞬間移動）

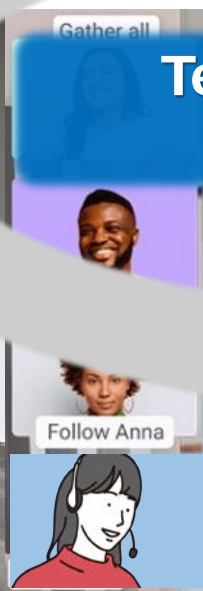
iPresenceは、
人々が自在にテレポートしながら、様々な場所や人と関われる社会を実現します。
世界中の十人十色な人々の働き方や喜びの共有を行えるプラットフォーム/エコシステムを
創造、開発、提供するサービスプロバイダーとして次世代の社会基盤構築に貢献します。

サイバー空間でのコミュニケーション
(メタバース/デジタルツイン)



フィジカル空間でのコミュニケーション
(アバターロボット/テレビ電話)

**Teleportation Cloud
by iPresence**



Teleportation as a Service

～ありとあらゆる業界(施設)に導入～

イベント
展示会
国際会議

観光施設
小売店
商業施設

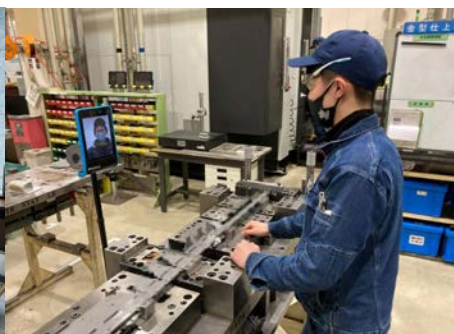
建築/建設
施設管理

学校教育
博物館

病院
介護施設

オフィス
工場管理
ショールーム

ホーム
見守り

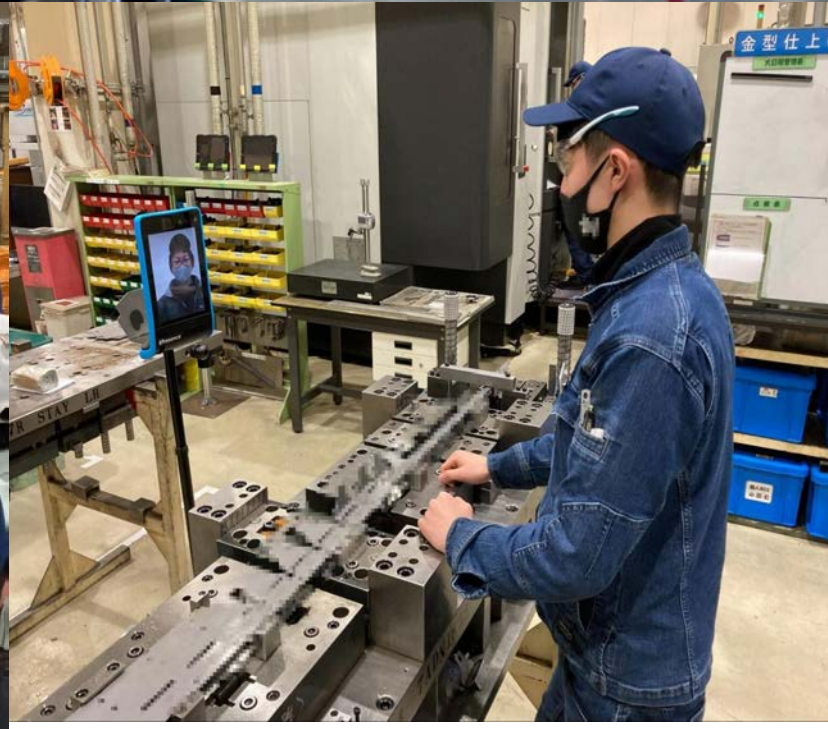


Innovative Office



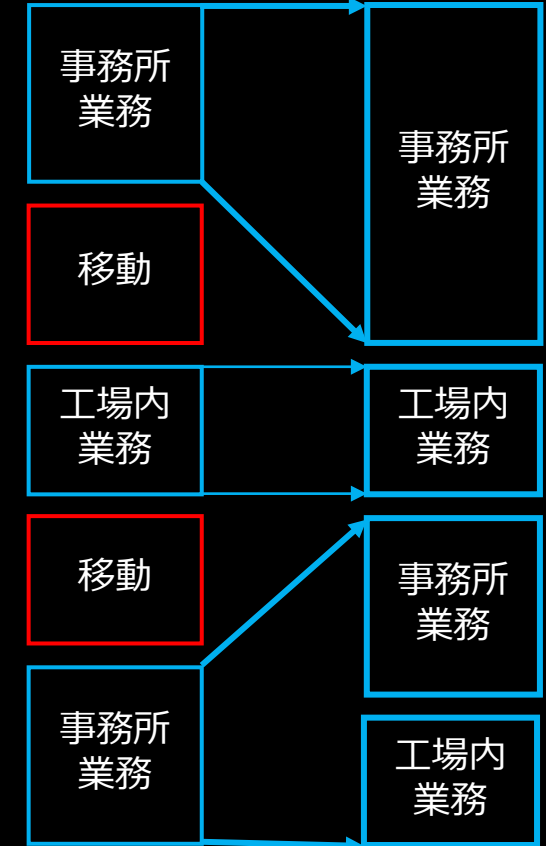
絆をつなぐ・距離を超える

Smart Factory



[導入前]

[導入後]



- 移動時間の削減
- 生産活動時間の増加
- 工場関与時間の増加



先進MICEテクノロジー



遠隔授業/アバターロボット学校生活参加

01 生徒が使う

入院中や不登校、感染症による自宅療養中の生徒が、遠隔地からクラスに参加することが可能です。



02 外部講師が使う

特別講師や専門教員が教員不足の離島や中山間地などに接続し、専門性の高い教育を広域に提供することが可能です。



先進ICT活用校における利用



01 ロボットプログラミングの教材

テレビ電話と自律移動&説明の機能を持つ先進ロボット「temi」を使ったノーコードプログラミング学習が可能です。すでに多くの大手企業で使われている、信頼できるロボットが、生徒たちの学習意欲と発想を豊かにしてくれます。



02 入院や不登校の生徒がクラス参加

病室、自宅、校内別室からアバターロボット操作対応オンライン会議システムで授業に参加。存在感が明らかになり、見る・聞くだけでなく、教室でクラスメイトと一緒に学んでいるという感覚を持つことができます。

03 教員が使う

子育てや介護中の教員が自宅から授業を行うなど、多様な働き方を支援できます。さらに、教員の指導や育成にも活用することが可能です。



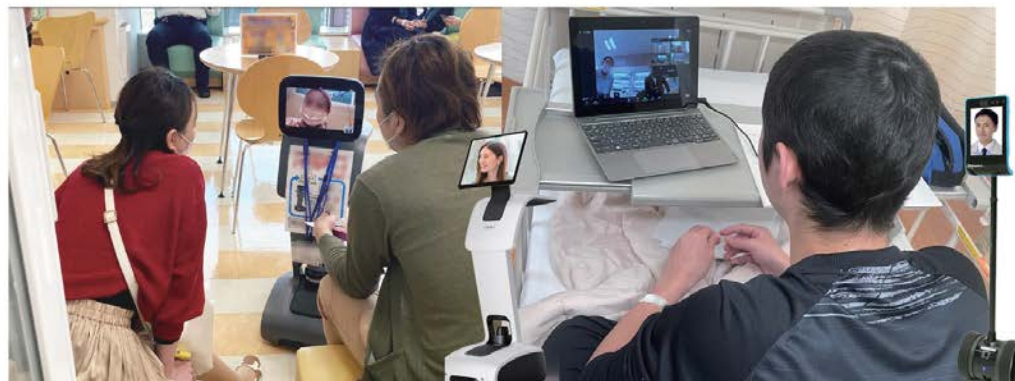
04 外部生徒(国内外) が使う

海外提携校交流、入学希望者向けオープンスクール、在校生の大学進学や就職相談に利用できるほか、OBOGも参加することができます。



特別支援教育における利用

「見る」「聞く」「話す」といった社会との交流経験が少なくなりがちな生徒に対し、多様な人や場所と関わる機会を提供できる、分身オンライン会議システム。新しい空間とつながることで生徒の、知りたい問いかけてみよう、という主体性を引き出します。



▶ 詳細動画はこちら！

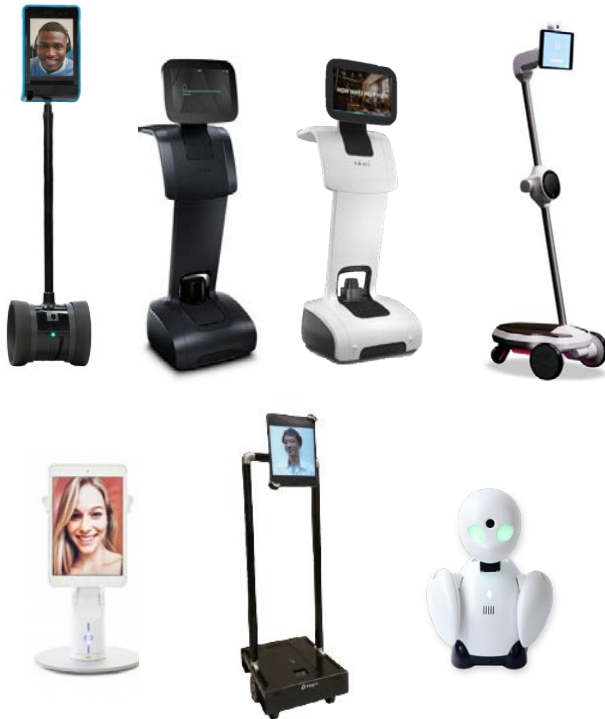


文部科学省/mextchannel

【特別支援教育編】
1人1台端末の効果的な活用
～個別最適な学びを支える～

事業領域

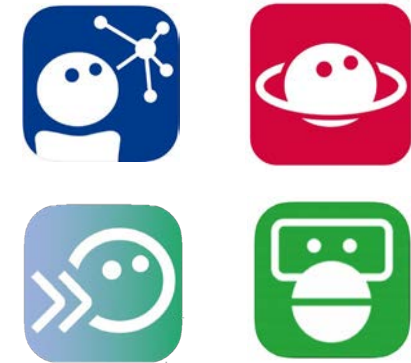
テレロボハード(輸入・国内仕入)
販売・レンタル・リース



テレロボハード
開発(量産・試作)



テレロボアプリ
自社開発・受託開発



デジタルツインSaaS
3DVR・AR・MR
販売・受託開発



テレビ会議システム
販売・サポート



企画支援/カスタマーサクセス
講演/技術コンサル

temi

AI 搭載のテレプレゼンスアバターロボット
「そこにいる」を提供します。

temi(テミ) とは

遠く大切な人たちの"対話"を促し、家やオフィスのものへの"窓口"となる
AI 搭載の自律移動型テレプレゼンスアバターロボットです。

temi は様々な拡張機能を備えています。
距離測位センサーにより室内の俯瞰マップを AI で生成し、クリックひとつで自動移動も可能。
目の前の人を自動で追いかけてくれる追従モードも有り、遠隔操作の体験を新しいものにしてくれます。

また、可愛らしく安心感があるプロダクトデザインで人々の中に馴染みます。

iPresence では temi に様々な独自テレポートアプリケーションを適用することで、
他にはない利便性を実現しています。



パーソナルアシスタント

最高の AI アシスタントがあなたを
認識しニーズをサポート



スマートホームハブ

音声だけで家のスマートホーム機器
をコントロール



エンターテインメント

インタラクティブゲームやビデオが
あなたと一緒に歩き回ります



パーソナルキャディ

temi のスマートトレイでものを運んだり
スマートフォンをコードレスで充電したり



ビデオチャット

家の中を一緒に歩きながらハンズフ
リーで遠くの人と自然な会話を



ホームプレゼンス

スマートフォンなどからいつでも
家族や友達の人に



ニュース

あなたの好きなオンラインニュース
をいつでも



アプリストア

オリジナルの temi アプリやゲームを
オープン Android プラットフォームで



パーソナル DJ

最高の AI アシスタントがあなたを
認識しニーズをサポート



プライベートフォトグラファー

特別な瞬間を写真や動画で特別な
人達とシェア



ラーニング

新言語や数学など、インタラクティ
ブな方法で勉強を



パーソナルケア

最愛なる人の見守りやヘルスエキスパー
トにソファやベッドからいつでもアクセス

[サイズ]

- ・ 外寸寸法：幅35cm × 奥行45cm × 高さ100cm
- ・ 重量：12kg

[LCD ディスプレイ]

- ・ ディスプレイ：13.3インチ (H293.76/V 165.24)
- ・ 解像度：1920 × 1080

[タッチパネル方式]

- ・ ガラスタイプ：強化ガラス 1.1mm 表面硬度 8H
- ・ その他：指紋防止コーティング

[CPU/RAM/Flashメモリ]

- ・ CPU：RK3399 Pro (RockChip)
Dual-core Cortex-A72 up to 1.8GHz × 2
Quad-core Cortex-A53 up to 1.4GHz × 2
- ・ RAM：4GB
- ・ Flash：64GB

[Androidバージョン/Google Services]

- ・ Android：Android 11
- ・ 更新プログラム：定期的なセキュリティ更新

[ネットワーク/USB]

- ・ Wi-Fi：Wi-Fi5
802.11 b/g/n/ac, 2.4G/5G
セルラーモデル：4G/LTE/5G (※オプション)
- ・ Bluetooth：V5.0 BLE 互換マスター/スレーブ モード
- ・ USB 3.1 ポート Type-C：4G USB ドングルタイプ サポート
外付け USB カメラ サポート
USB デバイス サポート
- ・ USB 2.1 ポート Type-A：4G USB ドングルタイプ サポート
外付け USB カメラ サポート
USB デバイス サポート

[センサー/カメラ]

- ・ LIDAR：検出範囲 40m
- ・ 登録地到達精度 0-10cm
- ・ Ground Depth Camera：検出範囲 ~1.2m
- ・ 最小障害物検知 高さ2cm

[その他]

- ・ トレイ：12V/1.2A バレルジャック



t e m i

temi GO

temi



- temi V3の操作性とtemi Platformの自律走行性能を持ち、デリバリーに特化した筐体を有するロボットが、**temi-GO**

- ✓ 操作性 (UI) は、temi V3と同じ
- ✓ 走行性能はPlatformと同じ
- ✓ デリバリー用にサブディスプレイ搭載
- ✓ 画面 (画像/音声) で説明しながらモノを運べる
- ✓ 追従モードで簡単にマップを作成できる。

追従モードで簡単にマップを作成でき、目的地に画面で説明しながらモノを運べる。

レストラン

- テーブルに配膳
- テーブルから下膳



工場

- 部品/工具を作業場に搬送



オフィス

- 飲食物をデスクに搬送
- 必要文具/書類などをデスクに搬送

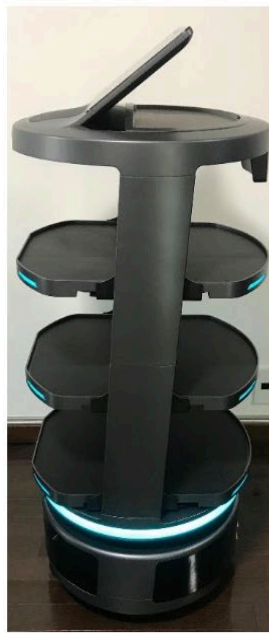


ホテル

- 荷物を部屋まで搬送



前面



側面



背面



Black



White

概要	重さ	60Kg (プラットフォーム部 25Kg)*	*暫定
	積載量	26Kg	
ディスプレイ	寸法	115cm/ (高さ) x 50cm (直径)	
	カラー	temi ブラック/ホワイト	
仕様	CPU	ARM six cores processor	
	OS	LINUX Operating system	
	サイズ	13.3 inch	
	スピーカー	20W スピーカー出力、HiFi イコライザー装備	
	ネットワーク部	(セッラーモジュールはオプション)	
ストレージスペース	ミドルコンポーネント	28cm(H) x 半径22 cm	積載重量 8kg
	ボトムコンポーネント	28cm(H) x 直径44 cm	積載重量 10kg
仕様	センサー	360° Laser lidar	
		RGB camera x 1	
		IMU イナーシャル・センサー	
		TQF リニアセンサー x 8	
	ネットワーク部	MIMO Wi-Fi	
		Bluetooth 5.0;	
		注: セッラーモデルは、4G/5G module;	
	USB ポート	SIM card サポート	
		USB 2.0 Port x 1 Type-A	
		USB 3.0 Port x 1 Type-C	
稼働時間	カメラ	1300M ピクセル/ハイレゾリューション、広角度カメラ	
	速度	1 m/sec	
充電時間	最大登坂角度	8°	
	対応段差	1.5 cm	対応段差: 1.5cm スロープ: 8度
充電時間	走行可能距離寸法最大	4 cm	
		スタンバイ: 18 h;	
充電時間		稼働時間 - 通常使用: 8h	
		- ヘビーユース: 3.5h	
充電時間		5 h (シャットダウン: 4 h)	

Double3

どこにいても、より良い仕事ができる。

Double3 とは

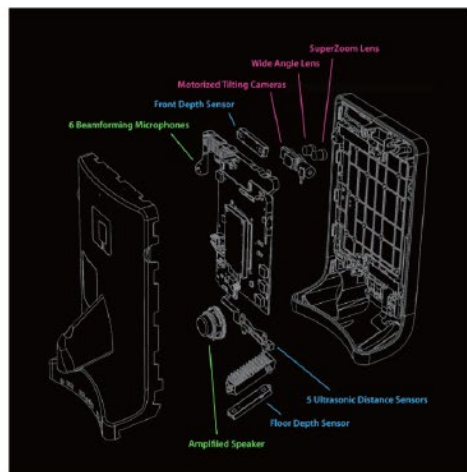
Double 3 は、遠隔地での仕事や学習の方法に革命をもたらす、自動運転の 2 輪ビデオ会議ロボットです。オフィスに Double があれば、会議の予定を立てずとも、誰とでも自由にコミュニケーションすることができます。Double の電源を常に入れておけば、必要な場所へ自由に連れて行ってくれます。



✓ 6つのビームフォーミングマイク

6 つのマイクを配列しているため、遠くからでも人の声を聞き取り、バックグラウンドノイズを減らすことができます。この結合されたオーディオシステムにより、双方向での会話がしやすくなりました。

✓ 高度なセンサーを搭載



✓ Double2 の改善

Double3 は完全に結合されたハードウェアです。iPad のインストール、Bluetooth ペアリング、またはアクセサリは不要で、セットアップがはるかに簡単です。Double3 ヘッドを 1 本のボルトでロボットベースに取り付けるだけで、問題なく動作します。さらに、障害物回避のおかげで、運動はより安全で、より簡単で、より信頼できるものになりました。

✓ ドライバーアプリ

Mac、PC / Windows、iPad、または iPhone を介して、世界中のどこからでも Double を運転できます。Mac と PC には GoogleChrome または Firefox が必要です。iPad、iPhone、iPod touch には、iOS8 以降が必要です。



製品情報

ハードウェア

- ・カメラ
2×13 メガピクセルの統合パン / チルト / ズームモジュール
- 超広角レンズ 1 枚、超ズームレンズ 1 枚
- 30FPS およびナイトビジョンモード
- ・オーディオ
ビームフォーミングを備えた 6x デジタルマイク
8 ワットフルレンジスピーカー
- ・センサー
2x ステレオビジョン深度センサー (Intel®RealSense™D430)
5x 超音波距離計
2x ホイールエンコーダ (各 2048PPR)
1x 慣性測定ユニット (9 DoF)
- ・色
ユーザーが交換可能なシリコントリム (5 色あり)
- ・表示
9.7 インチ LED バックライト付きマルチタッチ LCD
リモートで調整可能な高さ (高さ 47 インチから 60 インチ)
- ・プロセッサ、メモリ、およびストレージ
NVIDIA®Jetson™TX2-4GB システムオンモジュール
-256 コアの NVIDIA®Pascal™GPU アーキテクチャ
-デュアルコア NVIDIA®Denver264 ビット CPU
-クアッドコア ARM®A57 コンプレックス
-4GB128 ビット LPDDR4 メモリ
-16GB eMMC5.1 フラッシュストレージ
- ・ワイヤレス接続
Wi-Fi-Intel デュアルバンドワイヤレス AC(2.4GHz、5GHz)
Bluetooth4.2
- ・電池
実行時間 4 時間、充電時間 2 時間 Li-ion

ソフトウェア

- ・コアシステム
時間無制限
Click-to Drive(クリックツードライブインターフェイス)
複合現実ビデオ
総合 PTZ(パン / チルト / ズーム) 機能
高さ調整
ラテラルスタビリティコントロール (LSC)
- ・コラボレーション機能
複数のドライバーアカウント
ピジターパス
画面共有 (Chrome からロボットの画面)
マルチビューアービデオ (最大 5 人の同時ビューアー)
- ・ビデオプロトコル
WebRTC128 ビット AES 暗号化
- ・サポートされているドライバーインターフェイス
Chrome、Firefox、または Safari を搭載した Mac または Windows PC
iPad と iPhone、または Chrome を搭載した Android
- ・フリート管理
ユーザーアカウント管理
スケジュールされたアクセス制御
メールドメインごとにすべてのアカウントを集計
Google Apps シングルサインオン (SSO) 統合
ブランドサブドメイン
ブランドユーザーインターフェイス



Ohmni (オムニ) とは



Ohmi (オムニ) は、最先端テクノロジーを使用したコミュニケーションロボット。家族と離れていても近くに感じられskypeや FaceTime callとは全く異なる体験を提供。

世界のどこからでもワンクリックでアクセス可能で、まるであなたがロボットの中にはいるような感覚でコミュニケーション。

自由で驚く程自然にあなたが見たい場面を自由に見たり、行きたい場所に行くことが可能です。



Lightweight,
Foldable, Stable

Support Privacy
& Integrity

Affordable



Completely
Hands-free

Mobile, Easily Visit
Different Rooms

Easy to Set Up
and Use



- 13メガピクセルのスナップショットとスーパーズーム機能を備えた4Kカメラ
- 10.1"HDIPSタッチスクリーン
- 高速でシャープなHDビデオストリーミング
- 95Wh LiFePO4バッテリー（6時間以上）
- Ohmni Glide Driveブラシレスモーター（精密エンコーダー付き）



kubi (クビー) とは



kubiは日本語の「首」を由来とする、Xandex, Inc.が開発したタブレットスタンドです。
kubiはその名の通り、左右に300° 上下に90° 自由自在に稼働する、最も安価で手軽に利用できるロボットです。お手持ちのタブレット端末とkubiを繋ぎ、専用のアプリやサードパーティのテレビ電話アプリを使用することで、まるで通話先の相手が目の前にいるかのような感覚を思わせてくれます。

テレビ会議だけでは物足りない。

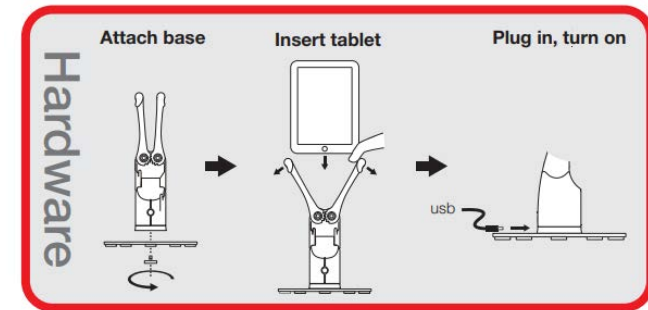
在宅勤務・テレワーク
順次導入を見据えた変化をしていきたい。

更なる業務効率向上を目指したい。

そう感じている企業・団体・研究機関が次々と分身ロボットKUBIの導入を決めています。

[仕様]

- 300° 回転、+/-45° 傾斜
- RGBパワーボタンとステータスインディケーター
- mini-USB ケーブル、AC電源対応
- 1年補償
- W:6.1cm x L:6.1cm x H:28.4 (ベース非装着時)
- 本体重量 340g
- ベース装着時重量 680g



kubi



ウィジェットの操作

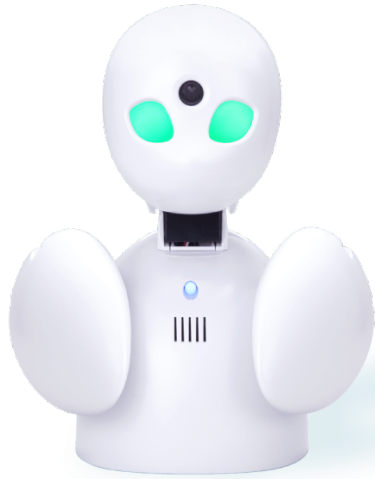
矢印を押したり、クリックしたり、
押したままにすると、kubiの動きをコントロールできます。
水色のバーには、矢印を押している時間が表示されます。
矢印を押す時間が長いほど、kubiは速くに移動します。



中央のXボタンを押すと、
Kubiがホームポジションに戻ります。
丸いボタンを長押しすると、
「delete preset」が表示されます。
右上の白丸にx印をクリックすると、
kubiとの接続が解除でき、デフォルトで
「接続」と表示されます。
最後に使用したkubi IDが
あらかじめ入力されているので、
簡単に再接続できます。

赤い四角の中の白いXは、ウィジェットを閉じ、
すべての登録した場所と接続をクリアします。

OriHimeとは



子育てや単身赴任、入院など距離や身体的問題によって行きたいところに行けない
人のもう一つの身体、それが「OriHime」です。

「誰かの役に立つことをあきらめない」
「寝たきりで声を失っても会話できる」
「今の自分に合った働き方ができる」

OriHimeは、距離も障害も昨日までの常識も乗り越えるための分身ロボットです。

・サイズ

高さ：23cm

幅：約17cm(腕を畳んだ状態)

奥行き：約11cm

・重量

660g

・電源

ACアダプタ入力：AC100-240V 50/60Hz

OriHime本体：5V2.5A

・カメラ

720p HD 水平画角 103° カメラ

・サウンドデバイス

40mmスピーカー

3.5mmジャックによる外部スピーカー・マイクの接続可能

・インターフェイス

WiFi: IEEE 802.11n/g/b

(オプション) Gigabit Ethernet

・動作温度範囲

0-35° C



かんたん操作

OriHimeを電源に繋げるだけで操作可能。
難しい設定はいりません。



本人に見えてくるデザイン

喜怒哀楽様々に見えてくる能面を参考にデザイン。利用者の表情を想像でき徐々にOriHimeが本人に見えてきます。



豊かな感情表現

登録されたモーションと自由に動かせる腕
があなたの感情表現を豊かにします。

動く電話テレピー

Telepii™

毎日のテレビ電話を、もっと嬉しく。
もっと一緒にいたいから、テレピー。

テレピーは、あなたと別の場所に居る家族とのテレビ電話を
更に楽しく、嬉しく、豊かなものに変えてくれる味方です。



左右への回転を遠隔操作できる
＝そこに居る感覚



	動く電話テレピー	ビデオ通話	スマホスタンド	見守りカメラ	360度カメラ
存在感	◎	○	-	△	△
お互いの顔が見える	◎	◎	×	×	×
自由に見回せる	◎	×	×	△	◎
抵抗感がない	◎	○	-	×	○
持ち運び	◎	◎	◎	×	○
可愛さ	◎	×	◎	×	△



Telepii

テレピーの魔法を発動させるアプリケーション。
テレピー本体がお手元に届いた後で、スマートフォンにインストールして設定します。



ミマモルメテレピー

テレピーの魔法を発動させ、「見守り」×「コミュニケーション」を実現するアプリケーション。
帰宅通知、伝言（留守録）機能を搭載しています。

※ ご利用は別途ミマモルメの月額利用登録が必要です。

給電方法 USBケーブル

重量 160g

サイズ H90xW70xD70mm

iPresence
Teleportation as a Service

「Matterport」は、360度の撮影スキャンカメラを使い、建物や施設空間を高精度に3Dモデルを作成し、自由な角度から空間を歩き回り、実際にそこに行っているような没入感で俯瞰的に見ることができるwebクラウドサービスです。

博物館、ショールームのビジュアル化など、様々な用途にご活用いただいております。



田川市石炭・歴史博物館



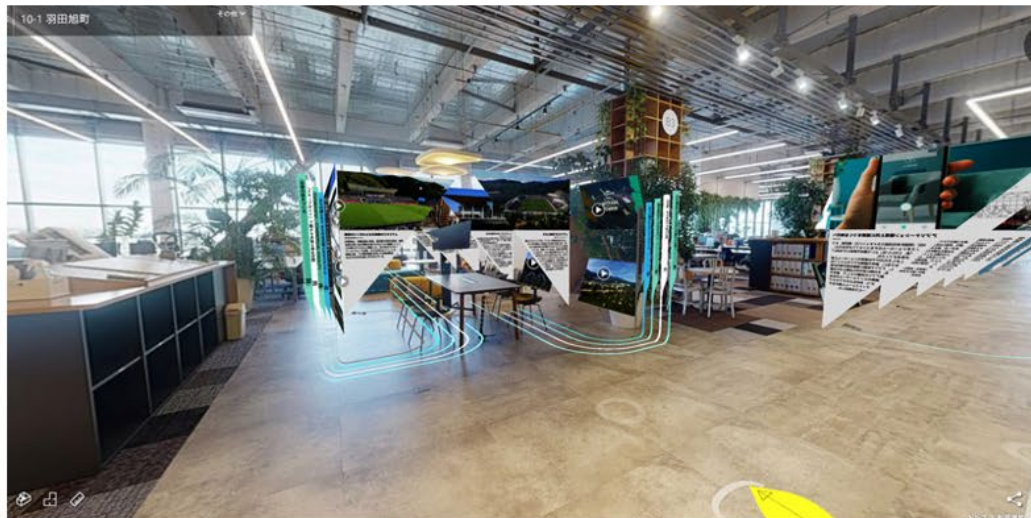
神戸製鋼所 KoCoLab (ショールーム)

「ArchiTwin」は、デジタルツインの空間に3Dオブジェクトや画像、動画を自由自在にデザインすることができ、より没入感を演出します。

ArchiTwin (basic)

直感的な操作でオブジェクトの設置や商品の紹介が可能に。バーチャル空間を利用して効果的なプロモーションに活用できます。

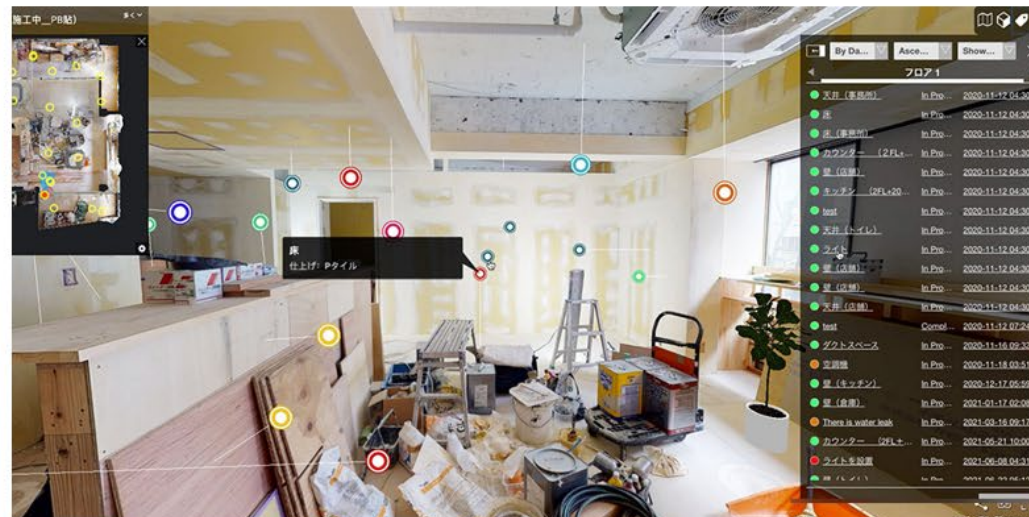
主に展示会やショッピングモール、その他の施設や店舗ビジネスなどのプロモーションにご利用いただけます。



ArchiTwin Pro

施工初期や施工後の状態までフェーズごとに管理が可能。社内での情報共有ツールとしても実績多数。現場の遠隔管理にも最適です。

主に不動産業界の建築現場の管理に利用されています。



AvatarTwin

「AvatarTwin」は、デジタルツイン（空間）内でメタバースのようにアバター同士でコミュニケーションが取れるプラットフォームです。

アバターとして空間に入り込み、商品の説明などをリアルタイムで顧客と音声会話しながら、見ている場所への視線も可視化することで、デジタルでありながらもまるで対面でのコミュニケーションのような交流を実現しました。専用のアプリのダウンロードは不要で、ブラウザからアクセスし、企業のホームページにも埋め込み表示することが可能です。



<https://coalhistory-tagawa.com/>

3Dデジタルツイン 空間ポートフォリオ制作

3次元空間の制作実績アーカイブを一覧できる プレゼンwebページを制作&AvatarTwin活用

ShipTwin

トップ 機能 その他サービス 導入相談

お問い合わせ

船舶をデジタル化し 未来の船舶管理を。

ShipTwinで船舶管理を革新。
船舶のデジタルツインモデル上であらゆる場所から効率的に管理。

今すぐ体験

デモを見る



田川市石炭・歴史博物館 3Dデジタルツイン
Tagawa City Coal Mining Historical Museum 3D Digital Twin

バーチャルツアー デジタルツインとは? 利用方法 文字サイズ変更 中 大

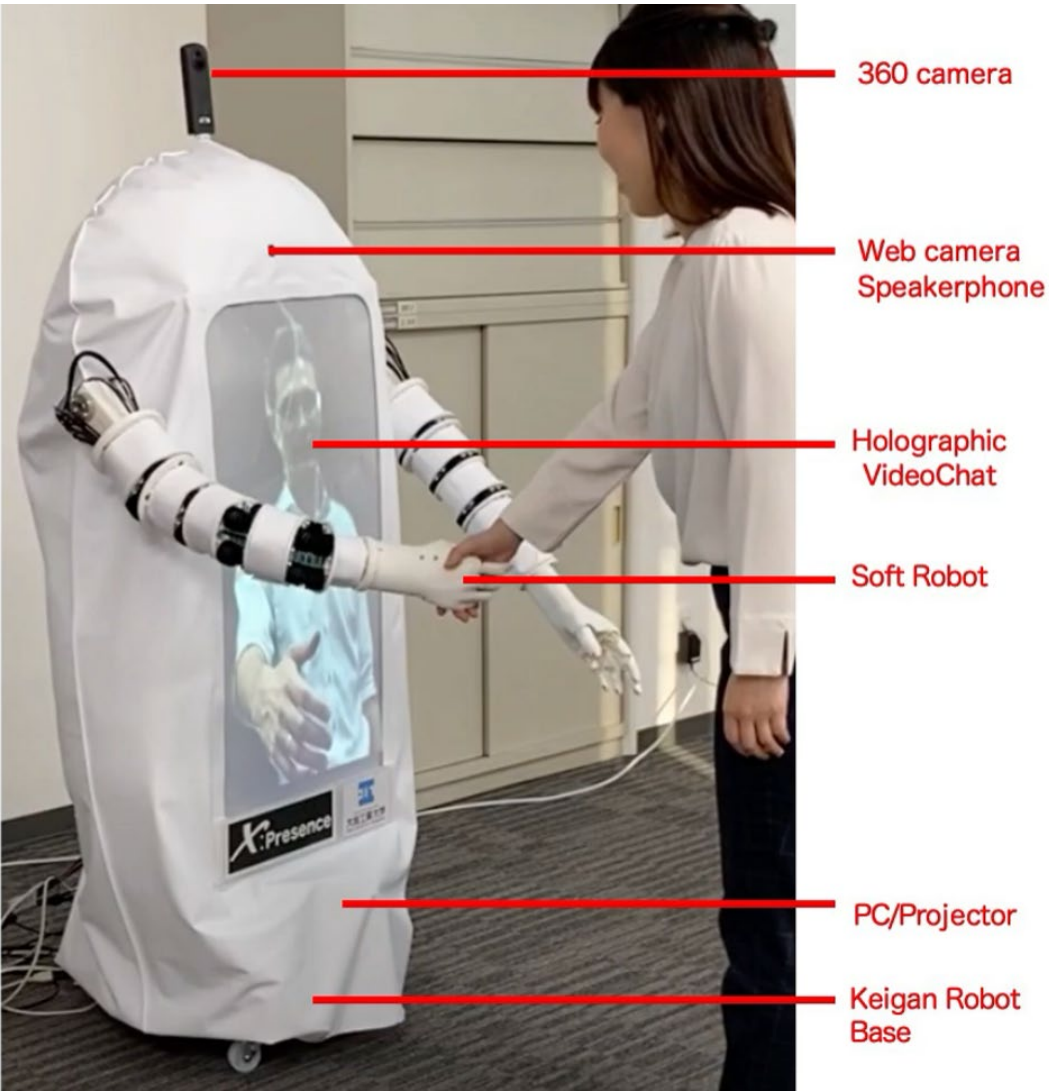


PCの場合は上記画面上でマウスをクリック&ドラッグ、もしくはスマートフォン、タブレットの場合はタップ&スワイプすることでバーチャル博物館空間を歩き回ることができます。



R&D/FuAra

ソフトロボティクス
フィジカル遠隔コミュニケーション



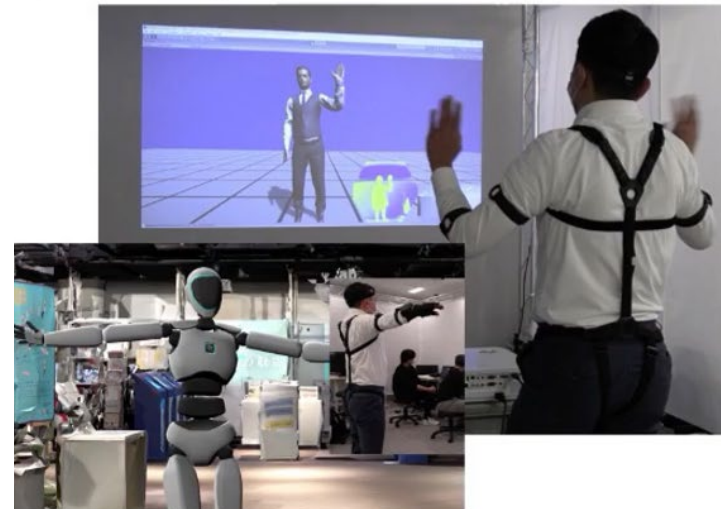
① Soft Robot Body



② Body Tracking to Actuator



③ Motion / Space Capture



④ 360 Projection



R&D/Walk with me



iPresence

まるでその場にいるような感覚で



テレビ電話で旅ができます

世界中どこからでも180°



好きな場所を見渡せます

CARE-JIRO (ケアジロー)

愛称: ケアじろう

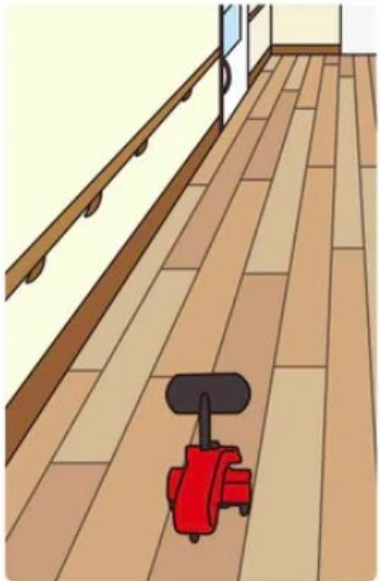
■期待されている効果■

- ・ 夜間スタッフの負担軽減
- ・ 外部とのコミュニケーション機会の増加
- ・ 人員不足の解消

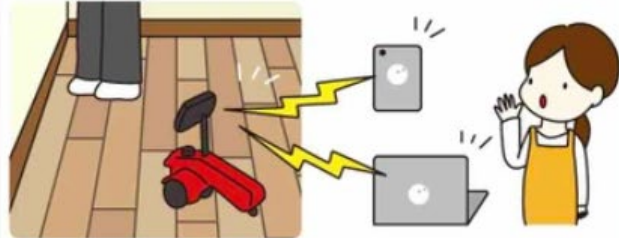


■3つの機能で活躍が期待されてます■

 夜間の介護施設の中を自動巡回してくれます!



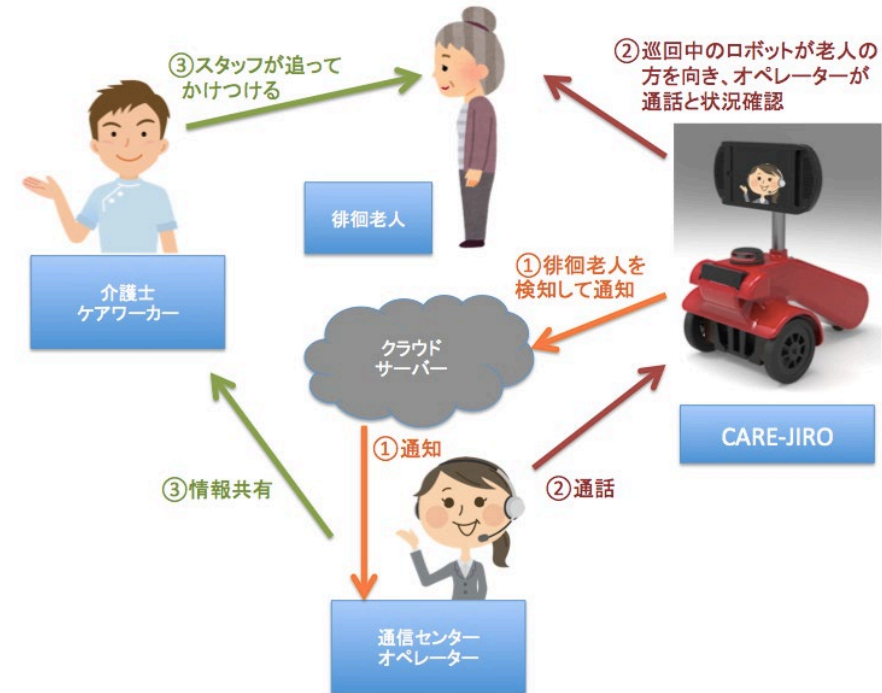
 人を見つけたらお知らせしてくれ、職員がどこにいてもすぐに会話できます!



 家族とテレビ電話もできます!



試作開発：介護施設の自動巡回ロボット



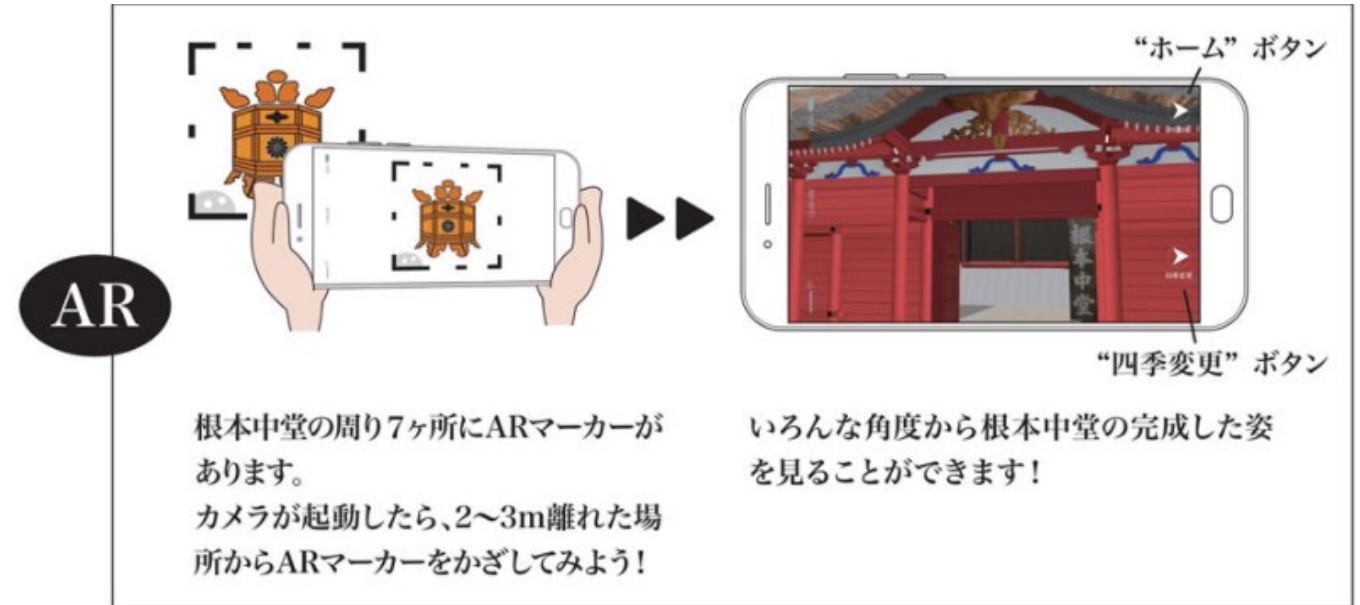
空間検知しての自動運転

AR・MR開発



■ AR・MR

フィジカル空間のマーカ―(イラスト)を
タブレットやスマートフォンで読み込むと
3Dの物体映像を現実空間と重ね合わせて鑑賞可能



導入事例：比叡山延暦寺 根本中道

情報リンク



<https://ipresence.jp/>
会社ホームページ



[YouTubeチャンネル](#)
事例動画集

お問い合わせ : info@ipresence.jp

Thank you.